

来週の「売り物」記事はこれ



2013年5月31日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

忘れられた「戦争の悲劇」 北朝鮮 残留日本人

朝刊6月2日（日）



戦時中、現在の北朝鮮地域にいた日本人は数十万人と言われていました。日本政府の公式見解では、1949（昭和24）年までには全員が帰還したことになります。しかし、実際には少なくとも日本人が帰国できなかったと指摘されています。戦後21年間を北朝鮮で苦難の生活を強いられ、脱北後は文革の混乱に揺れる中国で20年以上の歳月を過ごし、やっと帰国を果たした



岸壁に赤十字の旗を持って
出迎える人たち

日本人女性（68）がいます。彼女は「中国残留孤児」として帰国しました。3つの国に翻弄された女性の半生を通して、「知られざる戦後史」に迫ります。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

妻のがん死をきっかけに闘病記を探し歩くがん患者の男性

新総合面で6月3日（火）朝刊から



さいたま市内に住む星野史雄さん（60）は、自宅で闘病記専門のインターネット古書店を運営する。妻の乳がん闘病、死をきっかけに16年間にわたって収集した闘病記は3000種類以上に上る。病名別などに分類し作成したリストは、病気と闘う患者らの評判になっている。自身も3年前に大腸がんと診断され、5月には2度目の肺への転移が見つかった。抗がん剤治療を受けながら今も闘病記を探し歩く人生を追う。

主治医 白澤卓二氏が語り尽くす

三浦雄一郎さん 最高齢登頂の秘訣

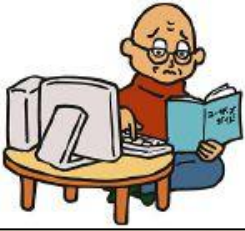
夕刊「安心安全」 6月6日（木）

プロスキーヤーの三浦雄一郎さんが史上最高齢の80歳でエベレスト登頂に成功した。主治医としてサポートしてきたのが、夕刊「安心安全」のコラム「Dr 白澤 100歳への道」でおなじみの白澤卓二・順天堂大大学院教授（加齢制御医学）＝写真＝である。白澤氏は雄一郎さんの父で100歳でもスキーを楽しんでいた雄三さん（享年101）の健康維持法にも詳しい。そこで登頂成功を記念して白澤氏を緊急インタビュー、三浦さんはなぜ快挙を実現できたのか、普通の人が学べることはあるのかについて語ってもらった。



シニア家電

くらしナビ面 6月4日(火)



高齢になると体の自由が徐々にきかなくなり、不便を感じるようになります。シニアならではの、そんな不便さを埋めるのに役立つ家電製品に今、熱い視線が寄せられています。シニアに人気があるロボット型掃除機やタブレット端末などについて、お役立ち度と使う際の注意点を探りました。

風疹予防の取り組み

くらしナビ面 6月7日(金)

風疹が猛威をふるっています。5月下旬には、今年患者数がすでに昨年1年間の3倍を超えたとの発表もあり、専門家は早めのワクチン接種を呼びかけています。現在は個人が医療機関で受ける個別接種方式ですが、感染を抑えるため集団接種の必要性も指摘されています。独自に集団接種を行っている埼玉県幸手市や企業の取り組みを紹介するとともに、改めて風疹の注意点などをまとめます。



梅雨時のカビ対策

くらしナビ面 6月9日(日)



6月の毎週日曜日に掲載している「梅雨と付き合う」シリーズ第2弾。いよいよ梅雨の季節を迎え、カビに悩まされるシーズンの到来です。クローゼットの中の服をだめにしてしまったり、病気を引き起こしたり、ダニのえさになったり、とさまざまな悪さをします。今回は収納スペースのカビの予防方法と、風呂場などに生えたカビの落とし方を専門家に聞きます。